

In-Sight® Explorer 5.9.0 リリースノート

© Copyright 1999-2020 Cognex Corporation. All rights reserved.

Revision: 5.9.0.3, 2020 May 22

概要

本書は In-Sight Explorer ソフトウェアについて説明します。本書は次のトピックから構成されています。

- [システム要件](#)
- [新しい機能](#)
- [修正点](#)
- [既知の問題](#)

注: 最新のリリースノートやドキュメンテーションについては、support.cognex.com/documentation/in-sight をご参照ください。

システム要件

この節では、In-Sight Explorer ソフトウェアのシステム要件について説明します。

PC ハードウェア最小および推奨要件

注:

- ハードウェアの最小要件とは、In-Sight の処理負荷が低い環境で、解像度の低い In-Sight ビジョンシステムを 1 台だけ接続している PC を指します。
- 推奨されるハードウェア要件とは、同時に 4 台までの In-Sight ビジョンシステムを接続している PC を指します。

最小要件	推奨要件
1.8GHz 動作の Intel® Celeron® 1000M プロセッサ (または同等品)	2.7GHz 動作の Intel® Core™ i7 プロセッサ (または同等品)
2GB の RAM 空き容量	4GB の RAM 空き容量
4GB のディスク空き容量	8GB のディスク空き容量
24 ビットカラーで解像度 1024×768 の表示が可能なビデオカード。画面の DPI 設定は 96 DPI に設定します。	32 ビットカラーで解像度 1920×1080 の表示が可能なビデオカード。画面の DPI 設定は 96 DPI に設定します。
In-Sight ビジョンシステムに接続するためのネットワークインタフェースカード (100Mbps 以上)	複数の In-Sight ビジョンシステムに接続するためのギガビットイーサネットネットワークインタフェースカード

オペレーティングシステム要件

In-Sight ソフトウェアは、次のオペレーティングシステムで動作することを確認しています。

- Microsoft Windows 7 Professional、サービスパック 1 (64 ビット)
- Microsoft Windows 10 Professional (64 ビット)
- Microsoft Windows Server 2016

In-Sight Explorer はそのほかの Windows オペレーティングシステムにもインストール可能で、動作することがありますが、前述の要件を満たさないシステムはサポート対象外です。

言語サポート

- 中国語 (簡体字)
- 英語
- フランス語
- ドイツ語
- 日本語
- 韓国語
- スペイン語 (ヨーロッパ系)

サポートしているファームウェアバージョン

In-Sight 5.9.0 ソフトウェアには、次のファームウェアバージョンが含まれています。

- In-Sight 5.9.0
- In-Sight 4.10.5 PR1

以前のファームウェアを搭載している In-Sight ビジョンシステムは正常に動作することもあります。サポートされていない機能があり、また十分にテストが行われていません。最適なパフォーマンスを得るには、In-Sight Explorer ソフトウェアおよびファームウェアは、最新バージョンを使用してください。モデル一覧およびサポートされているファームウェアバージョンについては、英語版 In-Sight Explorer オンラインヘルプの「Firmware Versions」(ファームウェアバージョンのトピック) をご参照ください。英語版 In-Sight Explorer オンラインヘルプのデフォルトロケーションは、C:\Program Files (x86)\Cognex\In-Sight\In-Sight Explorer 5.x.x\Documentation\Help\Help_ISE_EN.chm です。

In-Sight ファームウェア 5.9.0

- In-Sight 2000 シリーズビジョンセンサ
- In-Sight 5705 および 5705C ビジョンシステム
- In-Sight 7000 Gen2 シリーズビジョンシステム
- In-Sight Micro 8000 シリーズビジョンシステム
- In-Sight 9000 シリーズビジョンシステム
- In-Sight Advantage Engine

In-Sight ファームウェア 4.10.5 PR1

- In-Sight Micro 1000 シリーズビジョンシステム
- In-Sight 5000 シリーズビジョンシステム (In-Sight 5705 および 5705C ビジョンシステムを除く)
- In-Sight 7000 シリーズビジョンシステム (In-Sight 7000 Gen2 シリーズビジョンシステムを除く)

Microsoft .NET Framework 4.5.2

In-Sight ソフトウェアには、Microsoft .NET Framework 4.5.2 が必要です。オプションで、Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 をインストールすることもできます。Microsoft .NET Framework 4.5.2 がシステムに検出されない場合、自動的にインストールされません。

注: In-Sight Explorer を、Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 を無効にしたシステムにインストールを試みているときに、Windows Update が処理中の場合、エラーメッセージが表示されることがあります: Error installing Microsoft .NET Framework; Error code 0x800f081f このエラーが発生した場合、Windows Update が完了するのを待って (再起動が必要で
す)、In-Sight Explorer をインストールしてください。

新しい機能

新しい機能
In-Sight 8505P ビジョンシステムに新たに対応しました。
Web HMI アプリケーションが、カスタムビューをサポートするようになりました。Web HMI アプリケーションから直接、簡単にジョブ構成を調整できるようになりました。
Web HMI アプリケーションが、Dialog および Wizard セルタイプをサポートするようになりました。

修正点

注:

- 以前のリリースの変更内容については、以前のリリースノートを参照してください。5.x.x リリースノートは『In-Sight® Explorer ヘルプファイル』でもご覧いただけます。
- Cognex テクニカルサポートを介して報告された既知の問題を追跡しやすくするために、該当する場合に番号が付与されています。

問題#	変更/修正	ファームウェアバージョン
IS-2267	HDR モードが使いやすくなりました。In-Sight ビジョンシステムオンライン時に、HDR 設定を変更できるようになりました。	5.9.0
IS-2817	In-Sight エミュレータにログオンし、ReadIDMax 関数の [最大結果] パラメータが 0 に設定されているジョブをロードした場合に、ジョブがエラーを返すようになり、In-Sight エミュレータがクラッシュしなくなりました。	5.9.0
IS-3507	BeadInspect 関数の BeadFind 参照へのリンクが切れてしまうことにより、BeadInspect セルがビードパスの再登録後に削除されてしまう問題を修正しました。	5.9.0
IS-3572	In-Sight 2000 シリーズのビジョンセンサまたはエミュレータにジョブをロードしたときに、In-Sight Explorer が長時間応答しなくなる問題を修正しました。	5.9.0

既知の問題

注: Cognex テクニカルサポートを介して報告された既知の問題を追跡しやすくするために、該当する場合に番号が付与されています。

問題#	問題	影響するファームウェアバージョン
IS-2200	Web HMI または FTP を使用している場合に、100 Mbps ネットワークを使用すると、PLC とビジョンシステムの間で PROFINET 接続が切断されることがあります。 回避策: 1000 Mbps スイッチ/ネットワークを使用するか、PLC ソフトウェア内で PROFINET の更新時間を長くしてください。	5.7.x 以降

問題#	問題	影響する ファームウェア バージョン
IS-2195	<p>In-Sight Explorer が Microsoft Windows 10 オペレーションシステムを搭載した PC にインストールされている場合に、[地域] ダイアログで [ベータ:ワールドワイド言語で Unicode UTF-8 を使用] チェックボックスを ON にすると、ビジョンシステムまたはエミュレータが In-Sight Explorer スプレッドシートビューに接続できないことがあります。</p> <p>回避策: [ベータ:ワールドワイド言語で Unicode UTF-8 を使用] チェックボックスを OFF にしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> Windows タスクバーのサーチボックスで、コントロールパネルと入力し、[コントロールパネル] アプリを選択します。 Windows コントロールパネルサーチボックスで、地域と入力し、[地域] を選択します。 [地域] ダイアログが開きます。[管理] タブをクリックし、[システムロケールの変更] ボタンをクリックします。 [地域の設定] ダイアログが開きます。[ベータ:ワールドワイド言語で Unicode UTF-8 を使用] チェックボックスを OFF にし、[OK] をクリックして [地域の設定] ダイアログを閉じます。 [OK] をクリックして [地域] ダイアログを閉じます。 PC を再起動します。 	N/A
FFP-1053	<p>スタートアップ時にジョブをロードするようにビジョンシステムを設定し ([センサ] メニュー > [スタートアップ])、EV SetSystemConfig OPCUA.TimeSync 拡張ネイティブモードコマンドを発行した場合に、アドレススペース (Objects > Server > VisionSystem > Results > JobTags node) のブラウズ時に OPC UA クライアントから OPC UA ジョブタグが消失してしまいます。</p> <p>回避策: LoadJob メソッドを使用して、ビジョンシステム/センサにジョブファイルを再ロードしてください。詳細については、『In-Sight® Explorer ヘルプ』ファイルをご参照ください。</p>	5.9.0
FFP-875	<p>IP アドレス等の通信設定を、三菱電機社 iQ Sensor Solution (GX Works) から In-Sight ビジョンシステム/センサに送信する機能はサポートされていません。</p>	5.9.0
IS-334	<p>ビジョンシステム/センサを初めて Web HMI に接続しようとした場合、次のエラーメッセージが表示されることがあります: Permission error appears and connection is denied。</p> <p>回避策: ビジョンシステム/センサのファームウェアを再インストールもしくは更新し、Web HMI への再接続を試みてください。</p>	5.9.0
48478	<p>In-Sight 5.6.0 以降のファームウェアが搭載された In-Sight ビジョンシステムに多数の ReadIDMax 関数を使用したジョブがロードされている場合、ビジョンシステム上で使用可能なメモリより多くのメモリが必要となることがあります。その場合、使用可能なメモリを超過した ReadIDMax 関数は #ERR を返してしまいます。例えば、100 以上の ReadIDMax 関数を使用したジョブが In-Sight 8405 ビジョンシステムにロードされている場合、この問題が発生する可能性があります。</p>	5.9.0
45581	<p>CIP-Sync/PTP に設定した In-Sight 7000 Gen2 および 9000 シリーズビジョンシステムでは、トランスパレントクロックスイッチによる 1588 同期の正確性が、マスターからのオフセットより 10µs 以上大きくなる場合があります。</p>	5.9.0
35828	<p>ビジョンシステムが産業用イーサネット通信プロトコルを介してトリガされた場合、ジョブに WriteResultsBuffer 関数が含まれているときのみ JobPass 信号が出力されます。この問題は、通信アプリケーションステップを設定した後の EasyBuilder アプリケーションでは発生しません。</p>	5.9.0
32479	<p>POWERLINK ネットワーク接続中に In-Sight ビジョンシステムのファームウェアをアップデートすると、コード 13710 が表示され、ビジョンシステムに電源を再投入しファイルをリストアする必要があります (ファームウェアは正常にアップデートされます)。</p> <p>回避策: ビジョンシステムのファームウェアをアップデートする前に、次の手順に従って操作してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ビジョンシステムを POWERLINK ネットワークから切断し、In-Sight Explorer を開いている PC と同じサブネット上のネットワークポートにビジョンシステムを接続します。 ビジョンシステムに電源を再投入します。 イーサネットモードでビジョンシステムのファームウェアをアップデートしてください。 ビジョンシステムを POWERLINK ネットワークに戻します。 ビジョンシステムに電源を再投入します。 	4.10.5 PR1